

# 全国の印章小売業者等が山梨県へ結集 やまなし印章ワールドを開催

ACTIVE KUMIAI



業者による商談を繰り広げた

山梨県印判用品卸商工業協同組合（鈴木高明理事長）は、6月7日（土）県会場産業センター「かいてらす」において、山梨県のやまなしブランドチャレンジ支援事業補助金を活用し、全国の印章小売業者を対象とした商談会「やまなし印章ワールド」を開催した。

甲州手彫印章は、国の伝統工芸品として、また、県の郷土伝統工芸品として指定されており、長きに渡り山梨印章史上、卓越した手彫り彫刻の技術を確立し、全国でも高い評価を得ている。今回、会場産業を支援する県からの補助金を得て、従来開催していた「スタンプフェア」の規模の拡大と内容の充実を図り、山梨ブランドの形成や産地のイメージアップ、販路開拓等を目的に、「やまなし印章ワールド」として商談会を企画した。

当日は、東京からイベント会場までシャトルバスを運行したが、あいにくの大雨の影響で中央自動車道が通行止となり県内外からの参加者は予定を下回ったが、約350人の印章小売業者が訪れた。メイン会場では組合員企業を中心とした各種印材や印章ケースなどの卸売業など約20社が出店。商品（柘植や水牛、象牙等）の展示・販売、商談を行った。来場した小売業者は良質な印章材料と今までにない豊富な品揃えに驚いていた。また、小会議室では、甲州手彫印章等の技術の優秀さと美しさを披露する実演や、印章業界において欠かせない印章の材料である天然水晶と合成水晶とガラスの違いを分かりやすく解説する講演会も開催した。

組合では今後、更に商品構成を充実し、産地山梨だから可能となる安心納得のできる価格、甲州手彫印章の技術がもたらす付加価値の高い印章を提供し、山梨印章のブランド力を高めるためのイベントを継続していく計画である。



会場内の様子